

# 天川村

Tenkawa Village

ときめきと  
やすらぎが  
交わる村、  
天川へ



## ▶ ユネスコ世界文化遺産 ◀

### 紀伊山地の 霊場と参詣道

修験道発祥の地、天川村には、構成要素の「大峯奥駈道」と、霊場「吉野・大峯」の一部が村内にあります。今も多くの修験者が訪れる、現役の行場です。一部、信仰上の理由で女人禁制となっている場所があります。

## ▶ 日本遺産 ◀

### 森に生まれ、森を育んだ 人々の暮らしとところ ～美林連なる造林発祥の地“吉野”～

人工の森と天然の森が共存する吉野地域は、山々を神仏と仰ぐ聖地です。天川村エリアは「森が育む神水と恵みを訪ねるスポット」として、社寺と洞川温泉街、みたらい渓谷が登録されています。

## ▶ ユネスコエコパーク ◀

### 大台ヶ原・大峯山・大杉谷 ユネスコエコパーク

ユネスコエコパークは、自然保護と持続可能な利活用の両立を目的とする取り組みです。山岳・清流・溪谷などに自然に恵まれた天川村は、村内全域が指定エリアです。ゴミは持ち帰り、美しさを保ちましょう。



天川村総合案内所 ☎0747-63-0999  
〒638-0301 奈良県吉野郡天川村大字川合263-1

発行 天川村

<https://www.vill.tenkawa.nara.jp/>



# 天川村

Tenkawa Village

ときめきとやすらぎが  
交わる村、天川へ



# ときめきとやすらぎが交わる村、天川へ

天の川の村に浸る  
流れる水は私を見つめなおす鏡  
大自然の中に感じる心のやすらぎ

伝統の中に見つけた刻を渡るきらめき  
いにしえの香り ひとのぬくもり

ずっと大切にされてきた懐かしい風景の中に、  
連綿とつむがれた祈りの道を見つける



年間約65万人の方が訪れる天川村は、紀伊半島中央部に位置し、その面積の約4分の1が吉野熊野国立公園に属する近畿最高峰を擁する最源流の村です。また、世界遺産や国土交通省「水の郷」、環境省「名水百選」、日本百名山、日本の滝百選に選ばれるなどとともに古来よりの有名な寺社等もあり、宗教の発祥と深く関わるなど豊かな自然と歴史・文化を誇る、これらの「宝」と共に暮らす村です。

## CONTENTS

祈りの歴史にふれる〈修験道、神社・仏閣〉	02
温もりにひたる〈温泉・薬湯〉	04
夜の天川ですごす〈温泉街・キャンプ場等〉	04
身体でかんじる〈遊歩道散策・登山〉	06
自然の中をたのしむ〈景観・体験〉	08
清水をいただく〈洞川湧水群〉	09
天川の恵みをあじわう〈グルメ・お土産〉	10
天川の季節をめぐる	12
天川村公式観光アプリ「ポケットてんかわ」の紹介	13
天川村全域 MAP	14
天川村エリア MAP	16



冊子内のQRコードをスマートフォンで読み込むとスポットの詳細をご覧いただけます。はじめに公式観光アプリ「ポケットてんかわ」のログイン（DL不要/無料）が必要になります。詳細はP.13をご覧ください。

## 大峯奥駈道



奈良県の「吉野・大峯」と、和歌山の「熊野本宮」を結ぶ大峯山脈縦走の修行道です。宗教上の理由で、山上ヶ岳の北「五番関」から南の「阿弥陀ヶ森」までは女性の入山は禁じられています。



年間約65万人の方が訪れる天川村は、紀伊半島中央部に位置し、その面積の約4分の1が吉野熊野国立公園に属する近畿最高峰を擁する最源流の村です。また、世界遺産や国土交通省「水の郷」、環境省「名水百選」、日本百名山、日本の滝百選に選ばれるなどとともに、古来よりの有名な寺社等もあり、宗教の発祥と深く関わるなど豊かな自然と歴史・文化を誇る、これらの「宝」と共に暮らす村です。

### 大峰山寺 世界遺産 日本遺産 [MAP-H3]

大峰山寺は山上ヶ岳の頂上にあり、毎年5月3日の戸開式から9月23日の戸閉式まで本堂や山上の宿坊が開き、参詣者や登山客で賑わいます。古くから霊山として知られ、宇多天皇や藤原道長など、身分の高い人々も参詣しました。人々によって寄進された品々が近代になって発見されたことから、「山の正倉院」とも呼ばれます。本堂は国の重要文化財です。



※山上ヶ岳への入山は、宗教上の理由により男性のみとなっています。

### 美しい水が うまれる場所

大峯山脈から流れる美しい水は、洞川地区では山上川、下流で合流して天ノ川、さらに十津川、熊野川と名前を変えながら、動植物の命を育み、熊野灘に流れ込みます。この水の源流の村が天川村です。

冊子内のQRコードをスマートフォンで読み込むとスポットの詳細をご覧いただけます。はじめに公式観光アプリ「ポケットでんかわ」のログイン（DL不要/無料）が必要になります。詳細はP.13をご覧ください。

修験道の聖地「大峯山」に入る前の行者を受け入れる宿場町であり、地域に修行場が息づく天川。地域の史跡を訪れ、風習に親しもうとするとき、そこにはいつも時代ごとの人々の祈りが感じられます。

役行者と修験道

役行者は今から1300年前に生きた修験道の開祖です。役行者が修行のために開山した大峯山は、修験道にとっても重要な場所のひとつ。5月から9月の開山時には、行者のほら貝や錫杖の音が洞川に響きます。

※大峯山・大峰山寺については巻頭に記載 戸開式（毎年5月3日）



旧「女人入山禁止の結界門」に立つ庵



母公堂 洞川エリア [MAP-G2]

役行者が大峯で修行中に、母の白専女が危険な場所まで追うことなく待てるようにと建てた庵です。子授け・安産のご利益があると言われてます。

信仰心でのお参りや観光など、行者さん以外のご参拝も増えています。気軽に来訪してほしいですね。山の上流で環境が悪くなると、下流にも影響がでるもの。天川の自然や修験道に触れることで、当たり前を受けていた山の恵みや自然の恵みの大切さを思い出してください。



龍泉寺住職 岡田悦雄さん

修験道の根本道場として  
修験者を迎える霊場

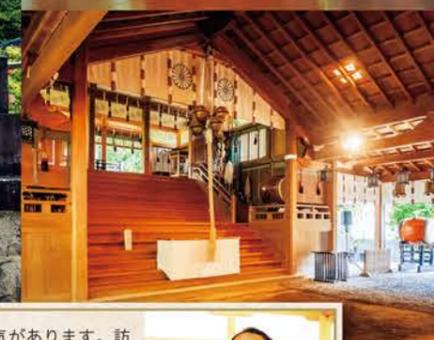


龍泉寺 洞川エリア 日本遺産 [MAP-F2]

役行者草創の寺。本堂に弥勒菩薩、役行者、弘法大師、理源大師、不動明王を祀ります。洞川から大峯山に入る修行者はこの寺の水行場で身を清め、安全を祈願してから入山します。



大峯修験の本宮、水と芸能の神社



天河大辨財天社

中央エリア 日本遺産

[MAP-E4]

役行者が弥山の山頂に勧請し、天武天皇が現在の坪内地区に社を造営したのが始まりと伝わります。大峯修行の要の行場で、弘法大師をはじめ、多くの修験者が訪れました。ご祭神の、市杵島姫命（辨財天）は水と芸能の神様として知られ、芸能関係者に篤く崇敬されています。



天川には自然の気、神様の気、仏様の気があります。訪れた皆さまの気も一緒にここに納めることで、それらの気が循環し、融合し、調和して、心と身体の歯車がかみ合う場所です。ぜひ、自然を尊び、自分自信を見つめ直す時間にしてください。

天河大辨財天社宮司 柿坂匡孝さん



天河大辨財天社と能

後南朝時代に世阿弥の長男の観世元雅が能を奉納・寄進をして以降、能とかかわりが深く、寄進された能面や能装束が文化財に指定されています。現在、拝殿の向かいに能舞台があり、能やその他の芸能が奉納上演されます。



天ノ川の神ヶ淵を臨む場所に建つ社  
伊波多神社

西部エリア [MAP-D5]

平安時代の史料『延喜式』にも記載される古社です。かつて後醍醐天皇の御用剣といわれる剣が社殿に納められていた伝承が残ります。



県内最大級の大イチョウがお出迎え  
来迎院 中央エリア [MAP-E4]



もともとは天河大辨財天社の七堂伽藍の塔頭のひとつで、神社奥の南朝黒木御所跡にありました。秋には県の天然記念物に指定されている黄葉した大イチョウ、春には境内への階段を覆うように咲くしだれ桜が見事です。

円空仏

円空は木仏12万体的悲願をたて、山岳修行を行いながら多数の仏像を彫り残しました。大胆な鉦彫りの作風で知られます。大峯山では41歳から44歳頃に修行しました。

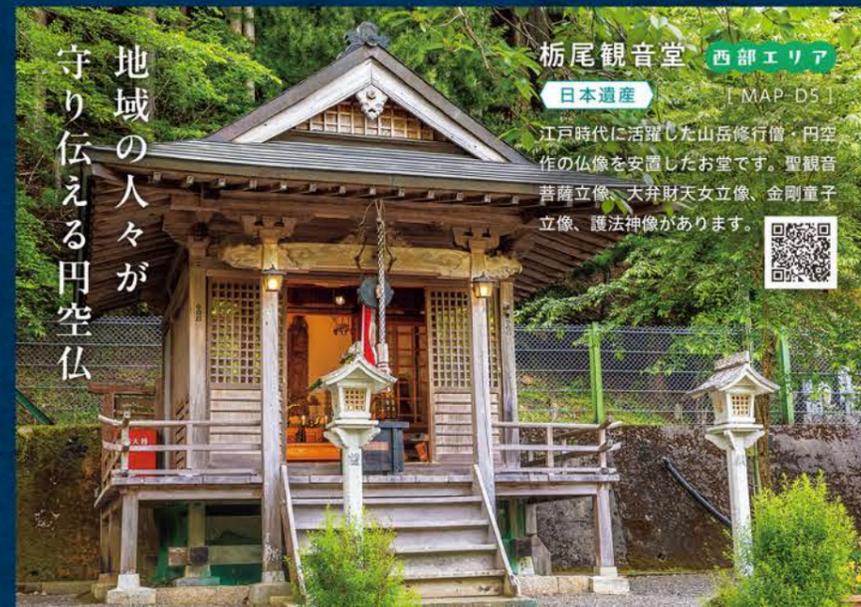


地域の人々が  
守り伝える円空仏

栃尾観音堂 西部エリア

日本遺産 [MAP-D5]

江戸時代に活躍した山岳修行僧・円空作の仏像を安置したお堂です。聖観音菩薩立像、天弁財天女立像、金剛童子立像、護法神像があります。



# 温もりにひたる

登山や散策でかいた汗を、温かな湯で流せば、体サッパリ、気持ちスッキリ。心が緩みます。



行者の宿場町の出湯

洞川温泉ビジターセンター **洞川エリア** [MAP-F2]

洞川温泉街の入り口にある日帰り温泉です。筋肉痛や疲労回復に適した弱アルカリ性単純泉で、登山後や川遊び後の体を癒してくれます。館内に観光情報コーナーや特産品販売所もあります。



天河大辨財神社近くの日帰り温泉

天の川温泉センター **中央エリア** [MAP-E4]

天河大辨財神社から天ノ川沿いに下った場所の近くにあります。泉質は肌がツルツルに感じられる炭酸水素塩泉で、いわゆる「美人の湯」。玄関、ロビー、浴槽などに檜や楓、高野槇などの木材がふんだんに使われています。



清流を眺めながら入る薬湯

天川薬湯センター **みずはの湯**

**西部エリア** [MAP-B5]

清流沿いのロケーションに立地する半露天の浴室には、新鮮な空気がたっぷりと流れ込みます。冷え性などの漢方薬として処方される「トウキ」などの生薬を配合した薬湯風呂と、ハーブサウナがあります。



キャンプ場・コテージ等の情報はこちらから

キャンプ場やコテージは、家族や仲間と気兼ねのない夜を過ごせるのが魅力。明かりが少なく、頭上いっぱいに星空が広がります。一方、千年以上も村外から人をもてなし続けた温泉街は、人の温もりに溢れたところ。日ごろの疲れを忘れる夜になります。

## 夜の天川ですごす



夜に出かけたくなる、提灯揺れる旅館街

洞川温泉街 **洞川エリア**

**日本遺産** [MAP-F-G2]

旅館街では、古くから行者の宿場町としての伝統が息づいており、行者グループ「講」の名を書いた提灯をつるして迎える風習が残っています。この風景に着想を得て、夜の旅館街には多くの提灯を灯しています。幻想的で心惹かれる非日常の世界を創り出しています。

宿泊施設の情報はこちらから



温泉街・キャンプ場等

天川村の魅力を徒歩でゆっくりと感じていただけるよう、各所に遊歩道が設けられています。豊かな森林や清流、滝が生み出す爽やかな空気を胸いっぱい吸い込みながら、山岳信仰の対象となった自然や、人のいとなみと歴史から生まれた文化的景観を感じてください。

ルートはP.14-15をチェック!

# 身体で感じる

## 遊歩道散策・登山

### ▶ 遊歩道

#### 四季折々の渓谷美を満喫する みたらい渓谷遊歩道

[全長：7.4km 所用時間：約2時間15分 高低差220m]

大小の滝、岩場、新緑が一体となって織りなす渓谷です。なかでも秋に渓流の兩岸を紅葉が彩る様子は、関西屈指の美しさです。全長約8kmの遊歩道が洞川地区と下流地区をつなぎます。



#### 【散策時の注意】

- 水辺沿いの遊歩道のため、すべりやすい箇所があります。
- 夏の川遊び、秋の紅葉シーズンは混雑します。



#### 修験道の里の史跡と文化を巡る 洞川自然研究路

[全長：5.2km 所用時間：約1時間40分 高低差124m]

洞川地区の入り口の洞川八幡宮から、大峯修行の入り口の大橋茶屋までをあるく遊歩道です。下は山上川沿い、上は尾根と尾根をつなぐ「かりがね橋」と洞川の自然を様々な角度から眺めることができます。途中には社寺や滝、鍾乳洞などもあります。



#### 【散策時の注意】

全長5.2kmですがショートカットできます。事前に見どころを確認し、体力にあわせて散策してください。

### ▶ 登山

#### 修験道発祥の地の行場 山上ヶ岳(大峯山)登山コース



奈良時代の仙人・役行者が開いた山岳宗教「修験道」発祥の地であり、行場です。山頂には国重要文化財であり世界遺産でもある大峯山寺があり、夏は行者のための宿坊が開かれます。平安時代には藤原道長も登拝しました。

※山上ヶ岳への入山は、宗教上の理由により男性のみとなっています。

[往路：約4時間00分 復路：約3時間30分]



#### 女性も登れる大峯 稲村ヶ岳登山コース



女人禁制の大峯山系の中の唯一の独立峰で、女性も入山できます。別名大日山とも呼ばれ、頂上には大日如来が祀られています。山頂の展望台からは大峯山脈の大パノラマが広がり、花の百名山にも数えられる花の名所ですが、健脚向けです。

ツクシヤクナゲ

[往路：約3時間30分 復路：約3時間00分]



#### 初心者や家族向け 観音峯登山コース



登山道が整備されたハイキングコースです。約100分で観音峯展望台に到着します。広い空と、稲村ヶ岳や八経ヶ岳、弥山などが見渡せる雄大な山岳パノラマが広がります。途中には南朝ゆかりの史跡もあります。

[往路：約1時間40分 復路：約1時間20分]



#### 近畿最高峰に挑む 弥山・八経ヶ岳登山コース



日本百名山に数えられる大峯山とは、近畿最高峰の八経ヶ岳や、大峯の中心的山岳にあたる弥山を含む山全体のこと。大峯山系の自然美を満喫できるコースです。7月初旬に国指定天然記念物・オヤマレンゲが咲きます。

オヤマレンゲ

[往路：約3時間00分 復路：約2時間30分]



#### 登山の心得

●天川村の山岳地帯は、修行者の信仰の対象であり、聖域です。もともと山深く、伝統ある修行場をそのままの状態に残しているために非常に危険な場所もあります。毎年遭難事故が発生しています。余裕を持った計画を立て、必ず登山届を提出してください。装備を十分に整え、単独登山は控えてください。 ●歴史ある聖域であり、ユネスコエコパークに認定された自然保護地域です。ご理解とご協力をお願いします。

## 川遊び

足を浸す程度の水遊びや、軽く遊泳できる場所など、川遊びスポットがあります。

※河川での火気の使用は村の条例で禁止されています。施設をご利用ください。

グループでも！個人でも！



### てんかわ天和の里

西部エリア

[ MAP-D5 ]

廃校となった総ヒノキ造りの立派な小学校舎を活かした施設です。体験プログラムがあるほか、体験学習や動画の撮影、合宿などに利用できます。



バーベキュー場



木工体験



キャニオリング体験



ふるさと体験



ボルダリング体験

## 鍾乳洞

鍾乳洞は、石灰岩が酸性の雨水や地下水によって溶けることでできた洞窟です。天井からつらら状の石が垂れ下がったり、柱状になったり、自然が作り出した神秘的な光景が広がります。

天然のアート!? 鍾乳洞探検!

洞川エリア

### 面不動鍾乳洞・五代松鍾乳洞 [ MAP-F・G2 ]

面不動は奥行き約280mと関西最大級の鍾乳洞で、奈良県の指定天然記念物です。通路が広く天井も高め。五代松は奥行き約80mで狭いため、ヘルメットを借りてかぶります。探検気分が高まります。



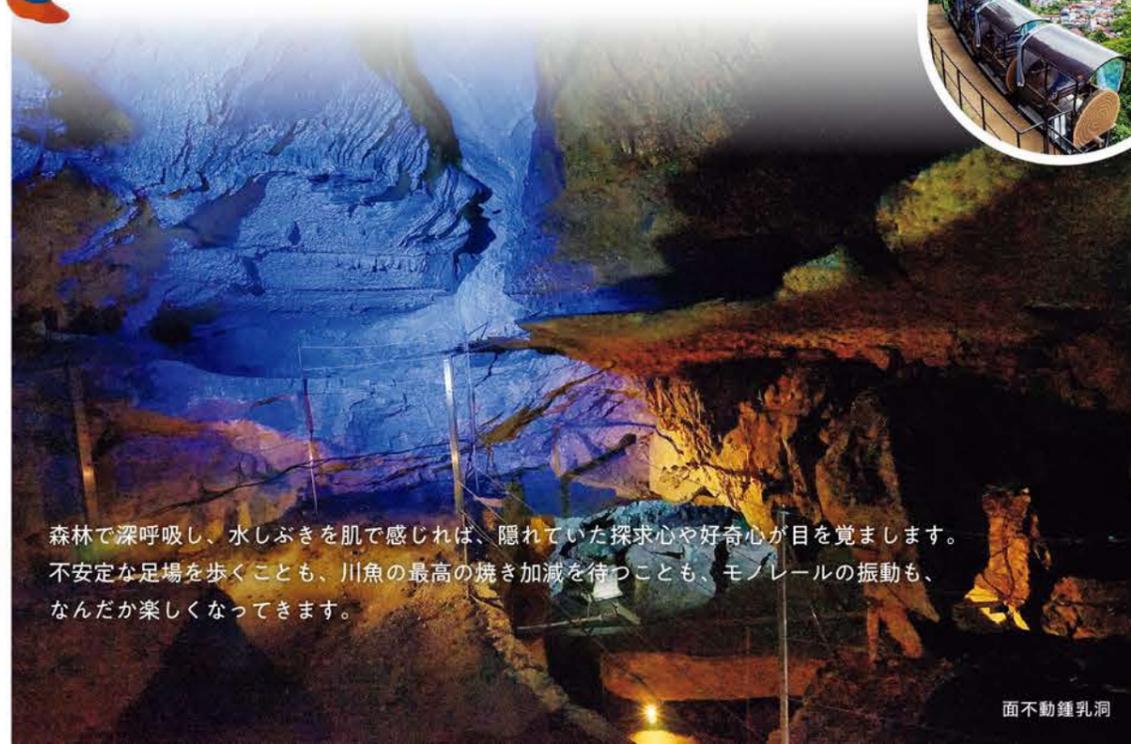
面不動鍾乳洞



五代松鍾乳洞



五代松鍾乳洞



森林で深呼吸し、水しぶきを肌で感じれば、隠れていた探求心や好奇心が目覚めます。不安定な足場を歩くことも、川魚の最高の焼き加減を待つことも、モノレールの振動も、なんだか楽しくなってきます。

面不動鍾乳洞

## 滝

清流が豊かな天川村には大小の滝が無数にあります。行場として使われる滝には不動明王像が祀られています。日本の滝100選の1つに選ばれた「双門の滝」は上級登山道からのみ見える幻の滝です。



落差約5m。滑らかな岩盤の上でエメラルドグリーンの水がきらめく

### かじかの滝 洞川エリア [ MAP-G2 ]

清流に棲む小さいカエル「かじか」の名がつけられた滝です。落差が小さく、荒らしがなく、上品な風景であることから、雅滝とも呼ばれます。



日本遺産

天川村洞川地区のごろごろ水・泉の森・神泉洞の3つの湧き水は洞川湧水群と呼ばれ、環境省名水百選に選ばれています。飲んでおいしい、花崗岩と石灰岩に磨かれたミネラルたっぷりの水。この名水で育まれた川の魚や農作物は村自慢の特産品です。

## ごろごろ水

洞窟の奥から小石が転がるような音を反響させながら清水が流れ出る様子から名づけられました。洞川財産区が採水場を運営しています。採水場利用料は水源管理に使われます。



### ごろごろ茶屋 洞川エリア [ MAP-G2 ]

採水場の駐車場の奥にある茶屋です。ごろごろ水は炭酸カルシウム型の軟水で、口当たりがまろやか。店内でこの水を使ったコーヒーやわらびもちを楽しめます。



## 泉の森

洞川地区の入り口、表鬼門に位置する場所にあります。泉の森大神の御神木の奥にある洞穴から清水が湧出しており、この水を「神の水」として保全しています。



### 泉の森 洞川エリア [ MAP-F2 ]

小泉川にかかる歩行者専用の泉の森橋の横に「泉の森霊泉」の看板があり、橋の向こうに泉の森大神の鳥居が見えます。社の前の川沿いに一段低いスペースがあり、湧水を間近に見ることができます。



## 神泉洞

※神泉洞は個人所有につき、立ち入ることはできません。

神泉洞はその名のとおり、鍾乳洞のような石灰質の洞窟から湧き出る水です。古来より地元の人々に「神の泉」と呼ばれ、御神水として崇められてきました。

※現在は関係者によって管理されており、一般の方の取水はできません。



ごろごろ水・ごろごろサイダーはペットボトルでの購入も可能です



### 小路の駅「てん」 中央エリア [ MAP-E3 ]

天川村の直売所で、村内の特産品を販売しています。洞川地区と、中央・西部地区に分岐する交差点にあります。



# 天川の恵みをあじわう

大峯山系のきれいな水が育んだ山の幸・川の幸に、自然への感謝とたっぷりの愛を込めて。風土を感じる味、なつかしさを感じる味、季節を感じる味が待っています。



**手造りとうふ**

水のよさは豆腐の命。名水を使った出来立ての豆腐は、冷ややっこでも湯豆腐でも。



**ジェラート**

地元の食材とスパイスやハーブを組み合わせ、ここならではの味が生まれました。



**川魚**

清流で養殖されたアユ・アマゴ・イワナの塩焼きは大きくて、食べ応え十分。



**朴の葉寿司**

**日本遺産**

朴の葉の防腐作用を利用して日持ちするようにした鯖寿司。旧暦5月頃限定の味です。



**いもぼた**

**日本遺産**

ジャガイモと米と一緒に炊き、ついて餅状にした郷土料理です。香ばしく焼きあげます。



**ビール**

温泉から上がったたら、ごろごろ水で仕込んだ、できたてクラフトビール（生）はいかが。瓶ビールも販売しており、お土産にも最適です。

**ジビエ**



標高が高い洞川地域は、夏も涼しいため、いちごが夏にも収穫できます。

**夏いちご**



吉野葛で仕立てた口当たりの良い一品。天川の名水がごまの風味をグッと引き立てます。

**名水ごま豆腐**



**天の川葛うどん**

奈良名産の吉野葛を練り込みました。手延べ特有のコシがあり、つるりとした喉越しです。



**天川プリン**

カラメルが苦手なお子さんのために作られたプリンが地元の特産品になりました。



**あまごの燻製**

名水育ちのあまごを、香り豊かなさくらのチップで燻製しました。



**きりこ**

餅を細かく切って揚げた、懐かしい味のおやつです。カリッとした食感です。



**はちみつ**

自然の中で採蜜したはちみつです。味が濃厚で香りが豊か。6月ごろ少量採れます。



砂糖でほんのり甘味をつけた餅を、薄く切って揚げた郷土のおやつです。

**かきもち**



現地で！

お土産に！

その他こちらからも



TENKAWA BRAND

<https://www.tenkawabrand.com>



**ごろごろサイダー**

日本名水百選に選ばれた「ごろごろ水」を使用したご当地サイダー。すっきりとした後味が魅力です。

# 天川の季節をめぐる

天川村の四季にはそれぞれに魅力があります。  
どの季節に訪れても、ここにしかない自然の表情や伝統行事など  
思いもなかったしあわせな出会いや気づきがきっとある、天川村の旅。



面不動鍾乳洞から洞川地区



不動滝



来迎院

## Spring



5月3日

大峯山戸開式  
(大峯山寺)



シャクナゲ



ベニバナシャクヤク

## Summer



8月2日・3日

行者祭り (洞川)

ひよっこ踊りや鬼踊り行列など、洞川の行者通り  
を中心に練り歩く賑やかなお祭りです。



カワサツキ



オオヤマレンゲ

## Autumn



11月上旬

天の川もみじまつり (沢谷・みたらい渓谷・洞川)  
美しい錦織が天川村を包み込みます。様々な催しも  
あり、楽しい秋の日を満喫してください。



来迎院の大イチョウ



大峯山龍泉寺

## Winter



冬期限定\*

スノーパーク洞川

全長約400mの緩やかな傾斜のゲレンデ。高地ならではの  
雪質が初心者から中級者、家族に人気です。



霧氷



観音峯

3月中旬 アマゴ解禁 (村内一円)  
5月下旬 アユ解禁

\*積雪が十分ないと営業しませんので必ず事前にご確認をお願いします。  
洞川温泉観光案内所 TEL: 0747-64-0333 <http://www.dorogawaonsen.jp/>

## ■ 天川村公式観光アプリの紹介



# ポケット てんかわ

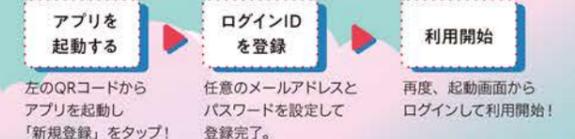
天川村全域の施設などの情報をまとめた観光情報  
ウェブアプリです。登録スポットを周遊して  
特典をゲットするポイントラリーも開催中です。

ここから起動



無料  
ダウンロード不要

### 新規登録の流れ



ポイントラリー特典  
温泉薬湯割引クーポン券  
プレゼント

本券は、洞川温泉ビジターセンター・天の川温泉センター・みずのは湯 (P.04-05掲載) で利用することができます。  
※クーポンの内容は予告なく変更される場合があります。

## ポイントラリー

ミッションをクリアして  
ポイントラリー特典をゲットしよう！



ポイントラリーに期限は設けておりませんが、やむを得ない事情により終了する場合があります。予めご了承ください。

## 観光スポットを検索

今日、どこいこう？ その場で簡単検索

天川村全域のスポットを「スポット一覧」からジャンルごとに絞り込み検索が可能です。おでかけ時や観光の計画を立てる際にぜひ活用ください。

天川村って何があるの？



マップで確認も可能

スポット一覧はこちら ▶▶▶



アプリはポイントを取得するために位置情報の取得機能 (GPS) を利用します。必ず位置情報をオンにしてご利用ください。

端末の性能や状況によって動作が不安定または不可能な場合があります。端末の推奨環境は右記の通りです。【iPhone】iOS+Safari (ブラウザ) 共に最新。【Android】Android+Chrome (ブラウザ) 共に最新。アプリケーションのご利用時は周囲の状況に注意し、お客様が利用される地域・慣習を遵守した常識的で適正なご利用をお願いいたします。本アプリケーションの利用に際しましてお客様自身または第三者に損害が生じた場合、天川村役場はその賠償の責任を一切負いかねますことをご了承ください。



# 天川村エリアMAP

## 西部エリア



## 中央エリア



## 洞川エリア



## 天川村までのアクセス Access

### 電車 by Train

東京	新幹線	京都	近鉄特急	下市口駅	天川川合
	約2時間20分		約55分	奈良交通バス	約1時間
近鉄名古屋	近鉄特急	大和八木	近鉄特急	下市口駅	天川川合
	約1時間50分		約5分	奈良交通バス	約1時間
新大阪	JR 大阪	JR快速 天王寺	徒歩	阿部野橋	天川川合
	約6分	約20分	約6分	近鉄特急	約1時間15分

### 飛行機 by Plane

大阪国際空港 (伊丹空港)	リムジンバス	天王寺	徒歩	大阪阿部野橋	近鉄特急	下市口駅	天川川合
	約30分		約6分		約1時間15分	奈良交通バス	約1時間
関西国際空港	リムジンバス	大和八木	近鉄特急	権原神宮前	近鉄特急	下市口駅	天川川合
	約1時間5分		約5分		約25分	奈良交通バス	約1時間

### 車 by Car

**大阪・和歌山方面から**  
 南阪奈道路経由 京奈和自動車道 御所南ICからR309利用で天川村川合  
 大阪市内から天川村川合まで約2時間～2時間30分  
 京奈和自動車道 五條道路 五條ICからR370・R309利用で天川村川合  
 (またはR168利用で天川村川合)  
 和歌山市内から天川村川合まで約2時間

**京都・奈良市方面から**  
 京奈和自動車道 権原バイパス経由 御所南ICからR309利用で天川村川合  
 (またはR169利用で天川村川合)  
 奈良市内から天川村川合まで約2時間

**名古屋方面から**  
 名阪国道 針ICからR370経由R169・R309利用で天川村川合  
 針ICから天川村川合まで約2時間  
 名古屋西ICから天川村川合まで約3時間30分～4時間  
 ※所要時間は目安です。渋滞等交通状況により所要時間は変わります。



### 〈村外からの移動時間の目安〉

- \* 権原神宮・明日香村・吉野山から約1時間～1時間30分
- \* 高野山奥の院から約1時間～1時間30分 (県道53号経由・大型車不可)
- \* 大ヶ台原から約1時間30分～2時間 (大型車不可、冬期迂回必要)
- ※所要時間は目安です。渋滞等交通状況により所要時間は変わります。